

「市民総合相談室」から身近な情報をお届け

『災害商法に関するトラブルに注意』

6月18日、大阪で地震が発生しました。

また、記憶に新しいのが7月6日に発生した「平成30年7月豪雨」。広島県や岡山県、愛媛県をはじめ各地に多大な被害をもたらしました。

被害に遭われた皆さんには心よりお見舞い申し上げます。これに便乗し、過去の自然災害時、さまざまな詐欺商法の被害が寄せられており注意を呼びかけています。

■事例① 主な事例

知らない人の訪問があり「災害で被害に遭われた人に寄付をお願いします」と言われた。

■事例②

公的機関を名乗り「災害時

すぐに避難ができるよう高齢者のいる世帯を把握している」と言って電話があった。

■事例③

「近く老人ホームを建てる。入居枠があるが、あなたが入所する気がないなら、災害被害者に譲りたい。後で確認の電話があるので」「はい、わかりました」とだけ答えてほしい」と言われた。

先日、発生した「平成30年7月豪雨」を受け、市内でもこのような被害が発生する恐れがあります。その場ですぐにお金を支払ったり、契約をしたりしないよう注意してください。

不審に思ったら、すぐに最寄りの警察や消費生活センターに相談しましょう。

市民課市民総合相談室 ☎内線2530

中国「スマートな1日」

vol. 2

『中国のスマートな1日』

皆さん、こんにちは。

中国では現金を持つ人がほとんど減っています。お金の支払いももとより、何をするにもスマホです。現代の中国人はスマホを駆使し「スマート」に日々を過ごしています。実際の様子を伝えます。

ここで、普通の中国のサラリーマンの例を挙げて、「スマートな1日」の流れを紹介いたします。

【午前7時30分】

地下鉄の改札はスマホで通る

【午前7時30分】

無人コンビニで朝食を買う

【正午】

財布を持たずにランチに出かける

【午後4時】

待ち合わせ場所への移動に

シェアサイクルを活用

【午後7時】

飲み会の費用はアプリで割り勘

【午後11時】

終電を逃したらアプリでタクシーを呼ぶ

電子マネーやクレジットカード、仮想通貨などの普及で、世界中でキャッシュレス化がすすまじい勢いで進んでおり、とりわけ中国では爆発的に進んでいます。

しかし、日本は現金が流通しているため、ほかの先進国と比べると「キャッシュレス決済」が浸透していない国だと考えます。

皆さんはどう思いますか。日本もキャッシュレス化が進むべきだと思いますか。



国際交流員
張 静
(チョウ・セイ)
(中国出身)

文化交流課交流推進班 ☎内線2269

《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！》



「オーシャンブルー根獅子」

根獅子地区では、平成28年から始めたいきいきサロンを母体として、平成29年4月から週1回「平戸よかよか体操」を開始しました。名称は、公会堂から見える海にちなんで「オーシャンブルー」と名付けました。

毎回、20人以上が参加しており、平戸よかよか体操を始める前に、全員でラジオ体操を行っています。立ってラジオ体操ができない人は、椅子に腰掛けて参加しています。

海風が心地よく吹く中で体操をおこなっており「みんなが集まって体操できることが楽しい」と参加している皆さんも楽しんで体操を行っています。

「みんないきいき元気」
高齢者の通いの場訪問

VOL.29

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介いたします。

☎長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線2594

活動日/毎週木曜

午後1時30分～午後3時

活動場所/根獅子公会堂

対象者/根獅子地区住民

代表/久保 孝司

Interview

オーシャンブルー
根獅子
代表
久保 孝司さん
(根獅子町)



民生委員を長く続けるなかで、各地にいきいきサロンが立ち上がっており、根獅子地区でも何かできないかと考えたのが始まりです。

会を始めた当初は、参加しそうな人への声かけや、事務的な手続きなど、苦勞した点もありましたが、何とんでも、参加する皆さんが笑顔で「ありがとう」と言ってくれることがうれしいですね。皆さんが、以前にも増していきいきとした顔をしています。

今後、何年かは責任をもって活動を支えたいと考えていますが、少しずつでも参加者同士で支え合える会にしていければと思っています。

